

第8回 考古学写真甲子園

現代社会 に溶け込む 古墳



応募締切

2025年1月10日(金) 必着

写真：宝来山古墳と近鉄電車

奈良橿原考古学研究所附属博物館
THE MUSEUM, ARCHAEOLOGICAL INSTITUTE OF KASHIHARA, NARA



「古墳のある風景」を撮ろうVI

第8回 考古学写真甲子園

「古墳のある風景」 を撮ろう VI

古墳をテーマにした考古学写真甲子園としては6回目となる今回、

「過去と現在の共生」をテーマにします。

旅行先で出会った古墳、通学路からみえる身近な古墳など、

お気に入りの古墳を様々な角度から眺めながら、

現代社会に溶け込む古墳の風景を1枚の写真におさめてください。



コンテスト

- 概要 奈良県をはじめとした各地の古墳を対象に、現代社会に溶け込む古墳の風景を撮影
- 参加対象 学生個人（小・中学生、高校・大学生、通信教育、専門学校生等含む）
- 撮影対象 古墳（日本国内に限る）
- 撮影機材 フィルムカメラ、デジタルカメラ、スマートフォン等の静止画像を撮影できるもの

※1 人物が写り込んでいる場合は応募前に応募者が本人に確認し、了承を得た上でご応募ください。被写体が撮影者本人や撮影者の家族、もしくはメインの被写体でなく偶然に写り込んだ人物の場合でも、個人が特定できる場合、必ず了承を得てください。個人が特定できないような場合であっても、撮影者のマナーとして被写体の人物には事前の撮影許可を取ってください。なお了承を得ていないと判断された場合、選外となります。
※2 すでに他コンテスト等に応募されている作品はご遠慮ください。

応募方法

- 作品サイズ A4、A3、四つ切り、四つ切りワイドのいずれか。
単写真、カラー、モノクロいずれも可。
合成写真、組み写真は不可。
- 応募方法 応募票に必要事項を記入し、
プリントした作品の裏に貼り付けて郵送または持参してください。
郵送の場合は作品を厚紙などで十分に保護し、
封筒には「二つ折り厳禁」と記入してください。
- 応募締切 **2025年1月10日(金) 必着**
- その他 入賞作品のみ撮影データを提出

※1 作品の提出は1人1作品のみ。
※2 応募作品の返却は致しませんので、あらかじめご了承ください。
※3 応募作品は全作品を主催者がおこなう事業等（広報、展覧会、ウェブサイト、印刷物等）において使用するとともに、出品者の学校名、氏名、作品名を公表させていただきます。
※4 作品の著作権は撮影者に帰属しますが、応募作品（画像データを含む）は主催者である奈良県立橿原考古学研究所附属博物館および奈良県立橿原考古学研究所にて、展覧会や諸行事を目的として利用させていただきます。

なぜデータじゃダメなの？

スマートフォンで簡単に綺麗な写真を撮って人に送ったり SNS に投稿したりできる時代にわざわざ印刷するのは面倒です。
しかしコンテストに応募するのは「作品」です。撮影者の納得できる色・質感で現像されたとおきの1枚をご応募ください。



審査と表彰

- 審査 2025年1月中旬～1月下旬
- 結果発表 2025年2月上旬 ※入賞者に直接通知します
- 表彰 館長賞、友史会賞、メディア賞、由良財団賞 各1組
- 表彰式 2025年2月16日(日) 13:00～13:30
- 会場 橿原考古学研究所 講堂（研究講座開始前）

作品展

- 期間 2025年2月16日(日)～3月16日(日)
- 場所 橿原考古学研究所附属博物館 瑞山ホール（入場無料）
- 開館時間 9:00～17:00
- 休館日 月曜日
ただし2月24日(月)は開館、翌日は休館

送付先・お問い合わせ

〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町50-2 TEL: 0744-24-1185
奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 FAX: 0744-24-1355



詳しくはこちら
For more information

応募票

作品タイトル

撮影場所	都・道 府・県	市・町 村	古墳名
ふりがな 氏名	〒 住所		
年齢	歳	学校名	電話番号
考古学写真甲子園をどちらで知りましたか？ (知るきっかけになった場所など)			